

避難の心得

災害時に避難を行う場合は、周辺の状況等の正確な情報をもとに行動してください。避難とは避難所に行くことだけではありません。近隣の安全な場所や自宅が安全な場合は自宅にとどまることも検討して、命を守る行動をとってください。

安全な避難行動

避難とは、避難所に向かうだけではありません。自らが状況を判断し、命を守る行動の全てが避難です。
※詳しくは10ページ「大雨時の避難」をご参照ください。



早めの避難

- ①避難場所・避難所へ
- ②親せきや知り合いの家へ
- ③近隣の高い建物へ
- ④自宅等の建物内の安全な場所へ



早期立退き避難が必要な区域

河川の近くは、川の流れにより（氾濫や河岸侵食により）堤防が決壊した場合に家屋が倒壊する危険性があります。市からの避難情報に注意し、危険を感じたらすぐに避難してください。

早期立退き避難が必要な区域

<p>これらの区域では 立退き避難をしてください</p>	<p>浸水深3.0m以上になる区域</p> <p>※建物1階建ての場合は、浸水深0.5m以上になる区域</p>	<p>洪水時に家屋が倒壊するおそれのある氾濫想定区域</p> <p>(家屋倒壊等氾濫想定区域内)</p>	<p>河川周辺の区域</p> <p>※浸水想定区域外でも危険な状況となる可能性があります。</p>
---	--	---	--

立退き避難と垂直避難

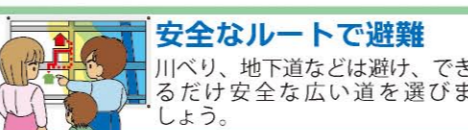
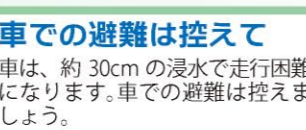
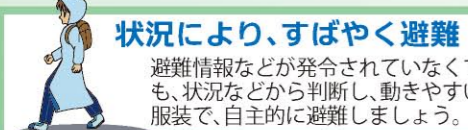
災害では早めの避難が重要です。すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況では、無理な避難行動はできるだけ避け、避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告が発令されていても、近隣の高い建物や自宅の2階といった高い場所へ移動するという判断も必要です。また、土砂災害の危険性がある場合は、屋内でもがけと反対側に避難することも必要です。



**土砂災害の危険がある場合
がけと反対側の2階以上へ避難します。
何よりも命を守る行動を!!**

どうしても避難場所等にたどり着けない時や、浸水等による建物倒壊の危険が無いと判断される場合には、近隣建物の高層階や、自宅の2階以上へ緊急に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

いざというときのために、日頃から避難に必要な物を整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また災害の危険性が想定された場合には、正確な情報入手して、早めの避難を心がけましょう。



避難所の開設

各災害に応じて、我孫子市は以下の避難所を原則として開設します。位置は基本マップP3~8を参照ください。

(1) 自主避難所

我孫子北	我孫子北近隣センター 並木本館
我孫子南	生涯学習センター アビスタ
天王台	天王台北近隣センター
湖北	湖北台近隣センター
新木	新木近隣センター
布佐	近隣センター ふさの風

(2) 土砂災害

我孫子北	我孫子北近隣センター 並木本館
我孫子南	生涯学習センター アビスタ
湖北	湖北台近隣センター
新木	新木近隣センター
布佐	近隣センター ふさの風

(3) 利根川(洪水) 第1開設順位

利根川の洪水を警戒した避難所を開設する場合には、原則として第1順位の10箇所の避難所から開設します。

地区	避難所		
我孫子北	久寺家中学校	我孫子北近隣センター 並木本館	根戸近隣センター
我孫子南	第一小学校	*	*
天王台	第三小学校	高野山小学校	*
湖北	湖北台近隣センター	*	*
新木	新木小学校	*	*
布佐	布佐小学校	布佐南近隣センター	*

※利根川の洪水警戒時の避難所開設以前に、土砂災害警戒による避難所か、または自主避難所が開設されている場合は、「生涯学習センター アビスタ」「天王台北近隣センター」「近隣センター ふさの風」の避難者は、上位階に垂直避難するか、状況に応じて、それぞれ「第一小学校」「第三小学校」「布佐小学校」にマイクロバスなどを利用して移動(水平避難)します。
※新木近隣センターが既に設置されている場合は、利根川の洪水警戒時も継続して開設します。

(4) 手賀川・手賀沼(洪水)

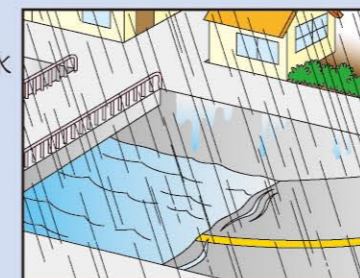
我孫子南	生涯学習センター アビスタ	布佐	布佐南近隣センター
天王台	高野山小学校	布佐	布佐中学校
湖北	湖北台近隣センター	布佐	近隣センター ふさの風

大雨の避難時の危険箇所

指定緊急避難場所や指定避難所までの路上には、いろいろな危険が潜んでいます。日頃から身の回りの様子を観察し、大雨のときに注意すべき場所を確認し、ハザードマップに書き込んでおきましょう。

● 地下道(アンダーパス)

地下道(アンダーパス)は、大雨時には周辺から水が流れ込み危険です。



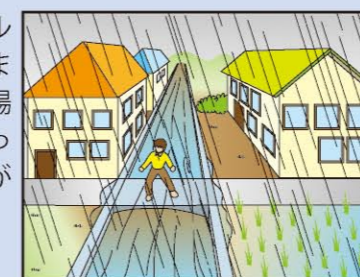
● 土砂災害警戒区域等(がけ崩れの危険がある区域)

「がけ(急傾斜地)」は、大雨が降ると崩れるおそれがあります。大雨時には近づかないようにしましょう。また、「がけ」の近くに住宅がある場合には、早めの避難を心がけましょう。



● 水路の周辺

水路には、ガードレール等の柵がないことがあります。浸水時には、水路の場所が分からなくなり、誤って落下し、流される危険があります。



● 浸水実績箇所

周辺よりも低くなっていることが多く、水が溜まりやすいので、注意が必要です。

